

V 県債及び県有財産のあらまし

1 県債

県債は、社会福祉施設、教育施設、交通安全施設、公営住宅、道路、河川、砂防施設、山地治山施設等の建設事業や災害復旧事業について、一時的に多額の資金を必要とする場合に、国、市中銀行その他から資金を借り入れるものです。

県債の返済は、これらの事業が将来にわたって県民生活に役立つものであることから、後年度に利用される県民の皆様にも負担をお願いしているものです。

令和4（2022）年度の一般会計における県債発行予定総額は894億円で、歳入総額に占める割合は8.9%となり、前年度当初予算と比較し、334億円の減となっています。このうち地方交付税の代替財源である臨時財政対策債の発行予定額は240億円で、前年度当初予算と比較し、350億円の減となっています。

令和4（2022）年度に実施する事業で県債を財源に予定している事業は、次のとおりです。

（単位：千円）

区 分	事 業 名	県 債 充 当 額
1 公共事業等債	土地改良事業費	1,769,000
	林道事業費	57,000
	治山事業費	820,000
	自然公園等施設整備費	175,000
	国庫補助道路事業費	10,457,000
	国庫補助河川改良費	6,610,000
	国庫補助砂防費	963,000
	国庫補助街路事業費	1,545,000
	公園緑地整備費	158,000
	県有建築物耐震化推進事業費	16,000
	直轄道路事業負担金	2,187,000
	直轄河川事業負担金	1,662,000
	直轄砂防事業負担金	1,145,000
交通安全施設整備費	305,000	
2 公営住宅建設事業債	県営住宅建設事業費	477,000
3 災害復旧事業債	自然公園等施設整備費	25,000
	農林水産施設災害復旧費	60,000
	土木施設災害復旧費	866,000
	直轄災害復旧事業負担金	100,000
4 一般単独事業債	庁舎等施設整備費	7,591,000
	地域鉄道対策事業費	50,000
	防災行政ネットワーク整備費	19,000
	県営最終処分場関連整備費	67,000
	県単林道事業費	26,000
	県単治山事業費	166,000
	産業展示館整備費	24,000
	自然公園等施設整備費	65,000
	公園緑地整備費	141,000
	県営住宅建設事業費	53,000
	県有建築物耐震化推進事業費	223,000
	地方道路等整備事業費	10,453,000
	河川等整備事業費	5,096,000
	自然災害防止事業費	109,000
	地域活性化事業費	189,000
	市町村合併推進事業費	140,000
	警察施設整備費	545,000
	交通安全施設整備費	833,000
	学校施設整備費	4,986,000
	教育施設等整備費	135,000

(単位：千円)

区 分	事 業 名	県 債 充 当 額
5 教育・福祉施設等 整備事業債	庁舎等施設整備費	195,000
	社会福祉施設整備費	583,000
	学校施設整備費	814,000
6 退職手当債	退職手当債	3,500,000
7 臨時財政対策債	臨時財政対策債	24,000,000
合 計		89,400,000

また、令和4（2022）年度中に返済する予定の県債償還額等は、元金 921億 1,834万円、利子75億 4,956万円で、元金利子を合わせますと、996億 6,790万円となり歳出予算総額に占める割合は 9.9%となります。

なお、県債の発行に当たっては、今後とも後年度の財政運営に及ぼす影響等を十分考慮し、将来の財政負担が過重にならないよう配慮することとしています。

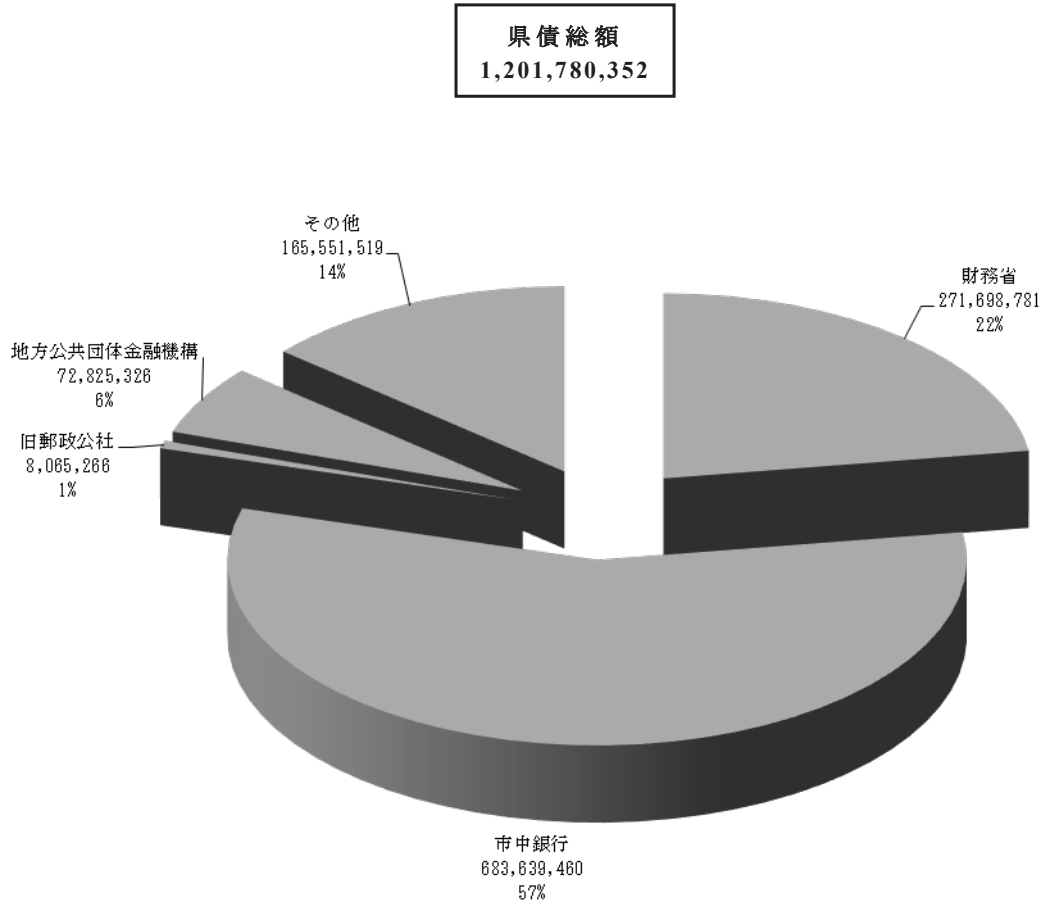
令和3（2021）年度末県債現在高見込（令和4（2022）年3月31日現在）

(単位：千円)

区 分	金 額	区 分	金 額
1 一般会計	1,193,579,966	2 特別会計	8,200,386
(1) 民生	14,713,824	(1) 母子父子寡婦福祉 資金貸付事業	975,661
(2) 衛生	5,171,757	(2) 中小企業高度化等 資金貸付事業	5,790,761
(3) 労働	58,918	(3) 就農支援資金 貸付事業	203,840
(4) 農林水産	37,192,453	(4) 県営林事業	1,230,124
(5) 商工	4,067,014		
(6) 土木	441,786,901	普通会計（＝1＋2）	1,201,780,352
(7) 警察	16,526,843		
(8) 教育	24,758,761	3 企業会計等	31,841,987
(9) 公営住宅	8,220,013		
(10) 災害復旧	25,003,613	合 計（＝1＋2＋3）	1,233,622,339
(11) 減税補てん債	3,175,942		
(12) 臨時財政対策債	545,620,981		
(13) 調整債	388,054		
(14) 減収補てん債 （特例分）	27,951,555		
(15) その他	38,943,337		

県債借入先の内訳（普通会計ベース）
（令和4（2022）年3月31日現在）

（単位：千円）



※普通会計：一般会計＋特別会計

（その他内訳）

日本政策金融公庫	1,230,124
中小企業基盤整備機構	5,790,761
厚生労働省	975,661
農林水産省	203,840
国土交通省	2,093,333
農林漁業信用基金	70,000
市場公募	105,397,410
ゆうちょ銀行	49,736,842
その他	53,548

2 県有財産

県は、行政事務を執行するため、庁舎、学校、社会福祉施設、試験研究施設等の土地、建物のほか、山林、基金、有価証券等いろいろな財産を保有しています。

これらの財産は、それぞれの目的に応じて適正に管理するとともに、効率的に運用するよう努めています。

令和4（2022）年3月31日現在の県有財産の状況は、次のとおりです。

県有財産表（令和4（2022）年3月31日現在の暫定値）

区 分		数 量	摘 要	
土地及び建物	土 地	80,857,716.94 m ²		
	建 物	庁 舎	245,115.64 m ²	
		警察（消防）施設	139,438.62 m ²	
		公 舎	67,543.79 m ²	
		学 校	1,041,833.50 m ²	
		公 営 住 宅	502,925.19 m ²	
		普通財産建物	61,168.40 m ²	
		その他の施設	574,274.33 m ²	
山 林	面 積	109,645,556.07 m ²	分収林を含む。	
	立木推定蓄積量	1,804,115.14 m ³		
航 空 機	航 空 機	1 機		
地 上 権 等	地 上 権	52,639,985.97 m ²	880 件	
	水 利 権	0.0628 m ³ /S	2 件	
	地 役 権	919 m ²	1 件	
	温 泉 専 用 権	1 件		
無 体 財 産 権		107 件	特許権 29件、育成者権 25件、外 53件	
有 価 証 券		2,427,200 千円		
出 資 に よ る 権 利		17,344,098 千円		
基 金 (※参考)	有 価 証 券	2,900,000 千円	土地開発基金のみ	
	現 金	13,141,750 千円		
	貸 付 金			
	土 地	10,302.39 m ²		
	立木推定蓄積量			

栃木県病院事業の概要

栃木県病院事業の概要

県民の健康保持に必要な医療を提供するため、病院事業として岡本台病院を運営していましたが、令和4（2022）年度から地方独立行政法人に経営形態を移行しました。

今回は、令和3（2021）年10月1日から令和4（2022）年3月31日までの業務の概要及び経理の状況についてお知らせします。

目 次

I	業務の概要	56
1	現 況	56
2	施設設備の整備の状況	56
3	患者の状況	56
II	経理の状況	57
1	令和3（2021）年度下半期損益計算書	57
2	令和3（2021）年度下半期貸借対照表	57
3	企業債現在高調書	57
4	予算執行状況調書	58

I 業務の概要

1 現況

令和3（2021）年度下半期（令和3（2021）年10月1日から令和4（2022）年3月31日までの期間）においては、公共の福祉の増進を図るため、病院事業として精神医療の確保に努めました。

今期における患者の概要は、次のとおりです。

区分 病院	入院患者		外来患者	
	在院患者 延数	一日平均 患者数	外来患者 延数	一日平均 患者数
岡本台病院	18,638人 (23,264)	102.4人 (127.8)	15,851人 (15,676)	132.1人 (129.6)

（ ）数字は、前年同期の数

2 施設設備の整備の状況

岡本台病院の器械備品等を計画的に整備しました。

3 患者の状況

開院以来の患者の状況は、次のとおりです。

区分	年度	S34年8月 1959 ～H28年 2016	H29 2017	H30 2018	R元 2019	R2 2020	R3 2021	計
	岡本台病院	入院患者数	15,885	506	528	471	468	447
退院患者数		15,716	523	524	486	484	463	18,196
在院患者延数		4,024,762	60,387	60,126	56,258	46,614	39,156	4,287,303
外来患者延数		958,894	32,957	33,791	33,549	30,661	31,767	1,121,619

II 経理の状況

経理の状況は、次の損益計算書、貸借対照表、企業債現在高調書及び予算執行状況調書のとおりです。

1 令和3（2021）年度下半期損益計算書（令和3（2021）年10月1日から令和4（2022）年3月31日まで）

（単位：千円）

区 分	岡 本 台 病 院
病院事業収益	1,427,874
医業収益	866,026
医業外収益	561,848
病院事業費用	1,856,638
医業費用	1,786,962
医業外費用	69,676
差 引 損 益	△ 428,764

2 令和3（2021）年度下半期貸借対照表（令和4（2022）年3月31日現在）

＜岡本台病院＞

（単位：千円）

資産の部		負債の部	
固定資産	2,489,180	固定負債	1,237,506
流動資産	892,332	流動負債	696,433
		繰延収益	1,252,458
		負債合計	3,186,397
		資本の部	
		資本金	628,476
		剰余金	△ 433,361
		資本合計	195,115
資産合計	3,381,512	負債資本合計	3,381,512

3 企業債現在高調書（令和4（2022）年3月31日現在）

（単位：円）

区分	借入先	期首残高	当期発行額	当期償還額	期末残高
岡本台病院	地方公共団体 金融機構等	267,341,460	304,000,000	69,161,184	502,180,276

4 予算執行状況調書

<岡本台病院>

(単位：千円)

区分	予算科目	令和3(2021)年度 予算額 A	令和3(2021)年度 (下半期) 執行額	令和3(2021)年度 (累計) 執行額 B	B/A (%)	
収益的 収支	収入	病院事業収益	2,595,000	1,428,607	2,627,932	101%
		1 医業収益	1,560,146	866,554	1,531,155	98%
		2 医業外収益	1,034,852	562,053	1,096,777	106%
		3 特別利益	2	0	0	0%
	支出	病院事業費用	2,919,000	1,843,955	2,827,302	97%
		1 医業費用	2,910,891	1,839,054	2,821,893	97%
		2 医業外費用	7,107	4,901	5,409	76%
		3 特別損失	2	0	0	0%
		4 予備費	1,000	0	0	0%
	収入 - 支出		△ 324,000	△ 415,348	△ 199,370	62%
資本的 収支	収入	資本的収入	356,000	317,500	331,000	93%
		1 企業債	329,000	304,000	304,000	92%
		2 負担金	27,000	13,500	27,000	100%
	支出	資本的支出	385,000	328,497	360,904	94%
		1 病院建設費	51,148	40,249	44,594	87%
		2 器械備品費	263,020	245,226	245,547	93%
		3 リース資産購入費	1,602	935	1,602	100%
		4 企業債償還金	69,230	42,087	69,161	100%
	収入 - 支出		△ 29,000	△ 10,997	△ 29,904	103%

栃木県流域下水道事業の概要

栃木県流域下水道事業の概要

都市の健全な発達及び公衆衛生の向上に寄与し、併せて公共用水域の水質の保全に資するため、二つ以上の市町村の区域で構成する広域的な下水道である流域下水道事業を運営しています。

保有する資産の老朽化に伴う大量更新期の到来や、人口減少等に伴う料金収入の減少等、下水道事業を取り巻く厳しい環境の中、令和2（2020）年度から令和11（2029）年度までを計画期間とする「栃木県流域下水道事業経営戦略」に基づき、安定的な下水道サービスの提供に努めています。

今回は、令和3（2021）年10月1日から令和4（2022）年3月31日までの業務の概要、経理の状況、令和4（2022）年度事業の経営方針及び予算の概要についてお知らせします。

目次

I 業務の概要	60
II 経理の状況	61
III 令和4（2022）年度事業の経営方針及び予算の概要	63

I 業務の概要

1 流域下水道事業の概況

流域下水道は、昭和 51(1976)年度に鬼怒川上流流域下水道(上流処理区)の事業に着手し、現在は次の表のとおり 4 流域 6 処理区において事業を実施しています。

名称及び処理区		処理場名	関係市町	事業計画処理能力 (m ³ /日)
鬼怒川 上流流域	上流処理区	鬼怒川上流浄化センター	日光市	43,800
	中央処理区	県央浄化センター	宇都宮市 下野市 上三川町	81,100
巴波川流域	巴波川処理区	巴波川浄化センター	栃木市 壬生町	50,400
北那須流域	北那須処理区	北那須浄化センター	大田原市 那須塩原市	39,900
渡良瀬川 下流流域	大岩藤処理区	大岩藤浄化センター	栃木市	17,400
	思川処理区	思川浄化センター	小山市 野木町	20,500

2 今期の処理状況

令和 3 (2021) 年度下半期(令和 3 (2021) 年 10 月 1 日から令和 4 (2022) 年 3 月 31 日までの期間)における各処理区の処理水量は、次のとおりです。

単位：m³

上流処理区	中央処理区	巴波川処理区	北那須処理区	大岩藤処理区	思川処理区
4,115,690	8,839,464	4,955,349	4,907,365	1,485,890	2,095,931

3 処理水量の推移

各処理区における直近 5 年間の処理水量の推移は次のとおりです。

単位：m³

処理区	H29 (2017)	H30 (2018)	R01 (2019)	R02 (2020)	R03 (2021)
上流処理区	9,130,130	8,761,430	9,996,950	8,988,630	9,413,970
中央処理区	16,796,499	16,295,455	18,791,102	19,226,167	19,825,980
巴波川処理区	9,002,079	8,624,356	9,970,716	9,793,037	10,469,692
北那須処理区	9,183,639	8,979,065	10,806,517	9,760,482	10,589,102
大岩藤処理区	2,851,610	2,762,910	3,050,016	3,081,260	3,108,250
思川処理区	3,947,669	3,834,584	4,345,923	4,423,077	4,442,111

4 建設改良事業の状況

下水道ストックマネジメント計画に基づき、計画的に設備の改築・更新を行いました。

II 経理の状況

経理の状況は、次の損益計算書、貸借対照表、企業債現在高調のとおりです。

1 流域下水道事業損益計算書

(令和3(2021)年度下半期分)

(単位:千円)

費 用		収 益	
1 営業費用	5,177,286	1 営業収益	2,668,081
2 営業外費用	72,228	2 営業外収益	2,675,661
差 引 損 益		94,228	

2 流域下水道事業貸借対照表

(令和4(2022)年3月31日現在)

(単位:千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
1 固定資産	61,692,789	3 固定負債	8,146,387
2 流動資産	2,612,596	4 流動負債	1,798,174
		5 繰延収益	45,664,171
		負債合計	55,608,732
		資 本 の 部	
		6 資本金	3,670,914
		7 剰余金	5,025,739
		資本合計	8,696,653
資産合計	64,305,385	負債資本合計	64,305,385

3 企業債現在高調

(令和4(2022)年3月31日現在)

(単位:円)

借 入 先	期首現在高	当期発行額	当期償還額	期末現在高
財 務 省	3,989,235,475		420,315,397	3,568,920,078
地 方 公 共 団 体 金 融 機 構	4,890,115,962	107,700,000	446,554,862	4,551,261,100
市 中 銀 行	695,234,780	280,200,000	50,894,280	924,540,500
計	9,574,586,217	387,900,000	917,764,539	9,044,721,678

4 予算執行状況調書

(単位：千円)

区分	予算科目	令和3(2021)年度 予算額 A	令和3(2021)年度 (下半期) 執行額	令和3(2021)年度 (累計) 執行額 B	B/A (%)	
収益の収支	収入	収益の収入	10,165,330	7,733,507	9,330,958	92%
		1 営業収益	4,735,052	2,934,889	3,914,009	83%
		2 営業外収益	5,430,277	4,798,618	5,416,949	100%
		3 特別利益	1	0	0	0%
	支出	収益の支出	10,174,580	8,044,963	9,482,214	93%
		1 営業費用	9,954,442	7,972,947	9,334,084	94%
		2 営業外費用	213,137	72,016	148,130	69%
		3 特別損失	1	0	0	0%
		4 予備費	7,000	0	0	0%
	収入 - 支出		△ 9,250	△ 311,456	△ 151,256	1635%
資本の収支	収入	資本の収入	2,968,358	2,238,136	2,238,136	75%
		1 企業債	544,600	387,900	387,900	71%
		2 負担金	439,302	418,599	418,599	95%
		3 受託事業収入	118,890	117,924	117,924	99%
		4 国庫補助金	1,865,566	1,313,713	1,313,713	70%
	支出	資本の支出	4,113,307	2,654,832	3,204,653	78%
		1 建設改良費	3,179,676	2,186,024	2,278,985	72%
		2 固定資産購入費	8,439	7,903	7,903	94%
		3 企業債償還金	918,192	460,905	917,765	100%
		4 予備費	7,000	0	0	0%
収入 - 支出		△ 1,144,949	△ 416,696	△ 966,517	84%	

Ⅲ 令和4（2022）年度事業の経営方針及び予算の概要

1 事業の経営方針

県民の生活環境の改善や公共用水域の水質を保全するため、「生活排水処理構想」及び「栃木県流域下水道事業経営戦略」に基づき、下水道の整備及び適正な維持管理を実施するとともに、将来にわたり安定的な下水道サービスを提供するため、経営基盤の強化を図っていく方針です。

2 予算の概要

(1) 業務の予定量

① 流域関連市町数	10 市町
② 年間総処理水量	56,393,000 m ³
③ 一日平均処理水量	154,501 m ³
④ 主要な建設改良事業	処理場建設事業（事業費 2,218,016 千円）

(2) 収支予算

(単位:千円)

区分	予算科目		予算額	備考
収益的収支	収入	1 流域下水道事業収益	9,573,000	
		(1) 営業収益	4,471,367	
		(2) 営業外収益	5,101,632	
		(3) 特別利益	1	
	支出	1 流域下水道事業費用	9,571,000	
		(1) 営業費用	9,376,048	
		(2) 営業外費用	187,951	
		(3) 特別損失	1	
		(4) 予備費	7,000	
	収入－支出		2,000	
資本的収支	収入	1 資本的収入	2,753,000	
		(1) 企業債	498,300	
		(2) 負担金	500,405	
		(3) 受託事業収入	94,240	
		(4) 国庫補助金	1,660,055	
	支出	1 資本的支出	3,682,000	
		(1) 建設改良費	2,755,002	
		(2) 固定資産購入費	10,911	
		(3) 企業債償還金	909,087	
		(4) 予備費	7,000	
収入－支出		△ 929,000		

栃木県電気事業、水道事業、工業用
水道事業、用地造成事業及び施設管
理事業の概要

栃木県電気事業、水道事業、工業用水道事業、用地造成事業 及び施設管理事業の概要

栃木県電気事業、水道事業、工業用水道事業、用地造成事業及び施設管理事業は、県の公営企業として常に企業の経済性を発揮するとともに、公営企業本来の目的である公共の福祉を増進するため管理、運営しております。

事業経営に当たりましては、公営企業を取り巻く厳しい現状の中、経営の合理化、健全化に努めて参りました。

今回は、令和3（2021）年10月1日から令和4（2022）年3月31日までの各事業の概況、経理の状況及び令和4（2022）年度予算の概要等についてお知らせします。

目 次

I 電 気 事 業 の 概 況	65
II 水 道 事 業 の 概 況	65
III 工 業 用 水 道 事 業 の 概 況	65
IV 用 地 造 成 事 業 の 概 況	66
V 施 設 管 理 事 業 の 概 況	66
VI 経 理 の 状 況	67
VII 令 和 4（2022）年 度 事 業 執 行 の 基 本 方 針 及 び 予 算 の 概 要	74

I 電気事業の概況

現在、企業局では、川治第一（最大出力15,300kW）、川治第二（最大出力2,600kW）、風見（最大出力10,200kW）、板室（最大出力16,100kW）、深山（最大出力2,300kW）、足尾（最大出力10,000kW）、東荒川（最大出力600kW）、木の俣（最大出力3,600kW）、小網（最大出力130kW）、大下沢（最大出力39kW）、五十里（最大出力1,200kW）及び小百川（最大出力190kW）の12発電所（最大出力合計62,259kW）の運営を行っています。

令和3（2021）年度下半期の発電実績は、目標供給電力量55,845MWhに対して実供給電力量52,167MWh、目標供給電力量に対する実供給電力量の割合は、93.4%でした。

II 水道事業の概況

1 北那須水道用水供給事業の状況

深山ダムを水源として県北地域の2市（大田原市・那須塩原市）を対象に計画1日最大給水量48,000m³の水道用水を供給するもので、昭和53（1978）年4月から大田原市、昭和54（1979）年10月から旧塩原町（現那須塩原市）、昭和55（1980）年4月から旧黒磯市・旧西那須野町（現那須塩原市）へ供給しています。

令和3（2021）年度下半期の給水実績は、計画給水量5,448,898m³に対して供給水量5,723,233m³となり、計画給水量に対する供給水量の割合は、105.0%でした。

2 鬼怒水道用水供給事業の状況

「県央地域広域的水道整備計画」に基づき川治ダムを水源として、県央地域の2市1町1企業団（宇都宮市・真岡市・高根沢町・芳賀中部上水道企業団）を対象に計画1日最大給水量38,000m³の水道用水を供給するもので、昭和62（1987）年10月から宇都宮市、平成元（1989）年4月から益子町及び芳賀町（平成15（2003）年4月から芳賀中部上水道企業団に移行）、平成2（1990）年4月から真岡市、平成9（1997）年4月から高根沢町へ供給しています。

令和3（2021）年度下半期の給水実績は、計画給水量5,507,320m³に対して供給水量5,795,990m³となり、計画給水量に対する供給水量の割合は、105.2%でした。

III 工業用水道事業の概況

鬼怒左岸台地地区工業用水道事業として鬼怒左岸台地の工業団地等に計画1日最大給水量147,100m³の工業用水を供給することを目的としており、清原工業団地、芳賀工業団地、芳賀・高根沢工業団地等の49事業所へ良質な工業用水を供給しています。

令和3（2021）年度下半期の給水実績は、計画給水量4,780,625m³に対して供給水量4,871,118m³となり、計画給水量に対する供給水量の割合は、101.9%でした。

IV 用地造成事業の概況

県内各地域の特性を活かし、県土の均衡と調和のとれた発展を図るため、県と市町との相互協力のもと、良質な産業団地を供給し、成長性に富んだ優良企業の誘致を進めています。

令和3（2021）年度下半期は、芳賀第2工業団地について、第2期予約分譲に向けたPRに取り組むとともに第2期予約分譲の案内を開始しました。

また、鹿沼インター産業団地の詳細設計業務が完了したほか、用地買収を進めました。

V 施設管理事業の概況

1 ゴルフ場事業の状況

県民の余暇時間の増加と健康指向の高まりに伴い、各種スポーツやレクリエーションに対する需要の増大と多様化が進む中で、ゴルフに対する県民のニーズを踏まえ、都市公園である鬼怒グリーンパーク内に県営のパブリックゴルフ場を整備し、平成4（1992）年10月から管理運営しているものです。なお、平成21（2009）年4月から指定管理者制度を導入しています。

令和3（2021）年度下半期も指定管理者と連携しながら、感染症対策を徹底し県民の利用促進に努めた結果、利用者数は18,757人となり、通年では過去最高の38,193人でした。

（概要）

所在地	さくら市及び塩谷郡高根沢町地内 (利根川水系一級河川鬼怒川河川敷等)
地形	河川敷コース
規模	18ホール、パー72、71.5ha
クラブハウス	建物 980㎡ 敷地 1.7ha 駐車場 200台収容
運営形態	パブリック制

2 賃貸ビル事業の状況

宇都宮市の中心市街地の活性化を図るとともに、公共的施設や宇都宮市内に点在する外郭団体等の入居によって県民の利便性向上に寄与するため、宇都宮市本町地内に栃木県本町合同ビルを整備し、平成15（2003）年度から営業しています。

なお、平成20（2008）年5月に6階から9階を栃木県国民健康保険団体連合会に、平成22（2010）年3月には1階を（公社）栃木県観光物産協会にそれぞれ売却し、現在は2階から5階について賃貸営業を行っています。

（概要）

所在地	宇都宮市本町3番9号
構造	鉄骨（耐火）造一部鉄骨鉄筋コンクリート造（地下部分）
規模	地下1階 地上9階 塔屋1階 (うち1階、6階～9階部分は区分所有)
延べ床面積	8,571.45㎡ (容積対象面積 8,297.85㎡)
事務室面積	5,365.83㎡
賃貸面積	2,761.32㎡

3 経営総合管理事業の状況

この事業は、企業局の各事業からの負担金等により、共通管理経費を一括管理し、効率的な執行等を行っているものです。

VI 経理の状況

各事業ごとの経理状況は、次の損益計算書、貸借対照表、企業債及び長期借入金現在高調、予算執行状況調書のとおりです。

1 令和3(2021)年度下半期損益計算書（令和3(2021)年10月1日から令和4(2022)年3月31日まで）及び貸借対照表（令和4(2022)年3月31日現在）

電気事業損益計算書

（令和3(2021)年度下半期分）

（単位：千円）

費 用	収 益
1 営業費用 1,304,001	1 営業収益 1,128,457
2 財務費用 5,183	2 財務収益 117
3 事業外費用 33,739	3 事業外収益 10,574
	4 特別利益 16,937
差 引 損 益	△ 186,838

電気事業貸借対照表

（令和4(2022)年3月31日現在）

（単位：千円）

資 産 の 部	負 債 の 部
1 固定資産 11,898,200	3 固定負債 2,954,068
2 流動資産 5,396,301	4 流動負債 587,895
	5 繰延収益 449,550
	負債合計 3,991,513
	資 本 の 部
	6 資本金 12,881,134
	7 剰余金 421,854
	資本合計 13,302,988
資産合計 17,294,501	負債資本合計 17,294,501

水道事業損益計算書

(令和3(2021)年度下半期分)

(単位:千円)

費 用	収 益
1 営業費用 1,014,560	1 営業収益 951,499
2 営業外費用 6,633	2 営業外収益 36,345
	3 特別利益 52,096
差 引 損 益	18,747

水道事業貸借対照表

(令和4(2022)年3月31日現在)

(単位:千円)

資 産 の 部	負 債 の 部
1 固定資産 10,844,365	3 固定負債 1,489,647
2 流動資産 8,723,377	4 流動負債 504,475
	5 繰延収益 946,540
	負債合計 2,940,662
	資 本 の 部
	6 資本金 14,536,523
	7 剰余金 2,090,557
	資本合計 16,627,080
資産合計 19,567,742	負債資本合計 19,567,742

工業用水道事業損益計算書

(令和3(2021)年度下半期分)

(単位:千円)

費 用	収 益
1 営業費用 359,856	1 営業収益 270,293
2 営業外費用 15,926	2 営業外収益 149,422
	3 特別利益 2,734
差 引 損 益	46,667

工業用水道事業貸借対照表

(令和4(2022)年3月31日現在)

(単位:千円)

資 産 の 部	負 債 の 部
1 固定資産 19,093,734	3 固定負債 2,469,476
2 流動資産 2,013,444	4 流動負債 147,691
	5 繰延収益 15,246,204
	負債合計 17,863,371
	資 本 の 部
	6 資本金 2,374,811
	7 剰余金 868,996
	資本合計 3,243,807
資産合計 21,107,178	負債資本合計 21,107,178

用地造成事業損益計算書

(令和3(2021)年度下半期分)

(単位:千円)

費 用	収 益
1 営業費用 116,134	1 営業収益 59,814
2 営業外費用 44,158	2 営業外収益 709
	3 特別利益 50,000
差 引 損 益	△ 49,769

用地造成事業貸借対照表

(令和4(2022)年3月31日現在)

(単位:千円)

資 産 の 部	負 債 の 部
1 事業資産 4,145,876	4 固定負債 6,545,375
2 固定資産 4,330,278	5 流動負債 1,664,503
3 流動資産 2,509,166	6 繰延収益 265,454
	負債合計 8,475,332
	資 本 の 部
	7 資本金 2,675,035
	8 剰余金 △ 165,047
	資本合計 2,509,988
資産合計 10,985,320	負債資本合計 10,985,320

施設管理事業損益計算書

(令和3(2021)年度下半期分)

(単位:千円)

費 用		収 益	
1 営業費用	216,117	1 営業収益	85,930
2 営業外費用	212	2 営業外収益	106,546
3 特別損失		3 特別利益	2,682
差 引 損 益		△ 21,171	

施設管理事業貸借対照表

(令和4(2022)年3月31日現在)

(単位:千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
1 固定資産	2,347,568	3 固定負債	860,513
2 流動資産	727,262	4 流動負債	152,455
		5 繰延収益	29,419
		負債合計	1,042,387
		資 本 の 部	
		6 資本金	3,103,593
		7 剰余金	△ 1,071,150
		資本合計	2,032,443
資産合計	3,074,830	負債資本合計	3,074,830

2 企業債及び長期借入金現在高調

(令和4(2022)年3月31日現在)

(単位：円)

事業名	区分	借入先	期首残高	当期発行額	当期償還額	期末残高
電気	企業債	財務省	188,598,476	0	127,970,686	60,627,790
		地方公共団体金融機構	515,869,794	0	46,616,590	469,253,204
		市中銀行	1,119,000,000	296,000,000	0	1,415,000,000
		小計	1,823,468,270	296,000,000	174,587,276	1,944,880,994
	計		1,823,468,270	296,000,000	174,587,276	1,944,880,994
水道	企業債	財務省	316,202,210	0	68,016,044	248,186,166
		地方公共団体金融機構	164,237,780	0	48,576,405	115,661,375
		小計	480,439,990	0	116,592,449	363,847,541
	計		480,439,990	0	116,592,449	363,847,541
工業用水道	企業債	財務省	8,926,346	0	6,998,710	1,927,636
		小計	8,926,346	0	6,998,710	1,927,636
	長期借入金	2,136,589,160	0	70,000,000	2,066,589,160	
	計		2,145,515,506	0	76,998,710	2,068,516,796
用地造成	企業債	市中銀行	3,659,000,000	2,088,000,000	984,000,000	4,763,000,000
		小計	3,659,000,000	2,088,000,000	984,000,000	4,763,000,000
	長期借入金	2,000,000,000	0	0	2,000,000,000	
	計		5,659,000,000	2,088,000,000	984,000,000	6,763,000,000
施設管理	企業債	市中銀行	210,000,000	200,000,000	220,000,000	190,000,000
		小計	210,000,000	200,000,000	220,000,000	190,000,000
	長期借入金	596,000,000	300,000,000	341,000,000	555,000,000	
	計		806,000,000	500,000,000	561,000,000	745,000,000
合計	企業債	財務省	513,727,032	0	202,985,440	310,741,592
		地方公共団体金融機構	680,107,574	0	95,192,995	584,914,579
		市中銀行	4,988,000,000	2,584,000,000	1,204,000,000	6,368,000,000
		小計	6,181,834,606	2,584,000,000	1,502,178,435	7,263,656,171
	長期借入金	4,732,589,160	300,000,000	411,000,000	4,621,589,160	
	計		10,914,423,766	2,884,000,000	1,913,178,435	11,885,245,331

3 予算執行状況調書

凡例 電気：電気事業会計、水道：水道事業会計、工業：工業用水道事業会計、用地：用地造成事業会計、施設：施設管理事業会計

(単位：千円)

区分	予算科目	令和3(2021)年度予算額 A						令和3(2021)年度(下半期)執行額						令和3(2021)年度(累計)執行額 B						B / A (%)						
		電気	水道	工業	用地	施設	電気	水道	工業	用地	施設	電気	水道	工業	用地	施設	電気	水道	工業	用地	施設	電気	水道	工業	用地	施設
収入	収益的收入	2,176,250	2,111,970	983,460	822,990	455,170	1,276,007	1,157,706	577,289	134,809	219,661	2,216,858	2,162,491	844,465	148,357	433,117	102%	102%	90%	18%	95%	102%	102%	90%	18%	95%
	1 営業収益	2,156,062	1,997,012	542,323	760,487	196,869	1,240,049	1,046,649	297,323	59,814	101,610	2,179,629	2,011,242	564,214	72,753	187,569	101%	101%	104%	10%	95%	101%	101%	104%	10%	95%
	2 営業外収益	20,187	62,023	389,403	12,502	255,619	19,021	58,961	277,232	24,995	115,369	20,292	99,153	277,517	25,604	242,866	101%	160%	71%	205%	95%	101%	160%	71%	205%	95%
	3 特別利益	1	52,935	1,734	50,001	2,682	16,937	52,096	2,734	50,000	2,682	16,937	52,096	2,734	50,000	2,682	1693700%	98%	158%	100%	100%	1693700%	98%	158%	100%	100%
支出	収益の支出	2,527,650	2,077,712	926,750	743,410	398,520	1,513,411	1,221,968	623,726	114,419	241,758	2,283,950	1,830,102	765,038	158,615	379,764	90%	88%	83%	21%	95%	90%	88%	83%	21%	95%
	1 営業費用	2,395,228	1,930,649	882,982	727,100	370,650	1,413,833	1,149,436	598,025	111,734	216,769	2,157,782	1,713,560	730,330	153,343	354,674	90%	89%	83%	21%	96%	90%	89%	83%	21%	96%
	2 営業外費用	130,422	145,063	42,768	6,309	27,870	99,578	72,532	25,701	2,685	24,989	126,168	116,542	34,708	5,272	25,090	97%	80%	81%	84%	90%	97%	80%	81%	84%	90%
	3 特別損失	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
4 予備費	2,000	2,000	1,000	10,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
収入 - 支出	△ 351,400	34,258	6,710	79,580	56,650	△ 237,404	△ 64,262	△ 46,437	20,390	△ 22,097	△ 67,092	332,389	79,427	△ 10,258	53,353	19%	970%	1184%	△ 13%	94%	19%	970%	1184%	△ 13%	94%	
資本的収入	資本的収入	1,944,000	1,000	22,000	2,755,000	505,000	304,684	100	18,324	2,215,422	302,893	304,815	100	18,324	2,215,648	502,893	16%	10%	83%	80%	100%	16%	10%	83%	80%	100%
	1 企業債	1,943,000	0	0	2,537,000	200,000	296,000	0	0	2,088,000	0	296,000	0	0	2,088,000	200,000	15%	0%	0%	82%	100%	15%	0%	0%	82%	100%
	2 長期貸付金償還金	600	0	0	10,400	0	600	0	0	10,400	0	600	0	0	10,400	0	100%	0%	0%	100%	0%	100%	0%	0%	100%	0%
	3 負担金	0	0	21,558	207,000	0	0	0	18,324	117,000	0	0	0	18,324	117,000	0	0%	0%	85%	57%	0%	0%	0%	85%	57%	0%
	4 その他収入	400	1,000	442	600	305,000	8,084	100	0	22	302,893	8,215	100	0	248	302,893	2054%	10%	0%	41%	99%	2054%	10%	0%	41%	99%
資本的支出	資本的支出	3,095,160	680,240	424,000	4,699,748	584,000	△ 971,176	179,598	73,114	1,318,482	347,606	807,005	518,300	200,705	2,398,845	572,606	26%	76%	47%	51%	95%	26%	76%	47%	51%	95%
	1 建設改良費	2,883,531	554,287	342,521	3,022,443	22,077	△ 1,083,608	120,834	34,581	334,476	11,606	603,171	401,698	123,706	1,414,839	11,606	21%	72%	36%	47%	53%	21%	72%	36%	47%	53%
	2 企業債償還金	175,229	117,943	7,479	1,672,000	220,000	88,185	58,755	3,533	984,000	10,000	174,587	116,593	6,999	984,000	220,000	100%	99%	94%	59%	100%	100%	99%	94%	59%	100%
	3 長期借入金償還金	0	0	70,000	0	341,923	0	0	35,000	0	326,000	0	0	70,000	0	341,000	0%	0%	100%	0%	100%	0%	0%	100%	0%	100%
	4 その他支出	34,400	10	0	305	0	29,247	9	0	6	0	29,247	9	0	6	0	85%	90%	0%	2%	0%	85%	90%	0%	2%	0%
5 予備費	2,000	8,000	4,000	5,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
収入 - 支出	△ 1,151,160	△ 679,240	△ 402,000	△ 1,944,748	△ 79,000	1,275,860	△ 179,498	△ 54,790	898,940	△ 44,713	△ 502,190	△ 518,200	△ 182,381	△ 183,197	△ 69,713	44%	76%	45%	9%	88%	44%	76%	45%	9%	88%	

VII 令和4(2022)年度事業執行の基本方針及び予算の概要

1 事業執行の基本方針

地方公営企業の経営の基本原則である「企業の経済性の発揮」及び「公共の福祉の増進」が図れるよう、企業局の事業運営の指針である中間改定後の「栃木県企業局経営戦略」に掲げる3つの経営方針に基づき、各事業における経営課題に的確に対応するとともに、5か年の目標値の達成等に向け、次に掲げる事項に留意して事業を執行する。

〔基本的事項〕

- (1) 慣例にとらわれることなく、常にコスト意識を持ち、事務の簡素化・合理化に加え、先端技術の導入など、事業の更なる創意工夫に努める。
- (2) 令和4(2022)年度当初予算の計画的かつ効率的な執行に努めるとともに、新型コロナウイルス感染症による影響も注視しながら、工事、委託事業等の適切な進行管理を行う。
なお、国、知事部局、市町等、関係機関との調整を要する事業については、事前に十分な協議を行う。
- (3) 事業の執行に伴い新たな費用が生じる場合は、経済性や投資効果を十分に検証した上で実施の適否を判断することとし、実施する場合であっても、原則として既定予算内での執行とする。
- (4) 各事業の円滑な推進や業務効率の向上のため、企業局内の情報共有及び関係機関等への情報提供を徹底する。
- (5) 2050年カーボンニュートラルの実現を目指す県の取組に呼応するため、再生可能エネルギーによる発電事業等を推進する企業局においても、脱炭素化に向けた施策を積極的に展開する。
- (6) デジタルトランスフォーメーションの推進に当たっては、業務フローの見直しやICTツールの活用等により、業務の効率化やペーパーレス化を一層推進し、経費削減にもつなげる。

〔事業別事項〕

(1) 電気事業の推進

電力の安定供給を図るため、計画的な施設の修繕・更新を実施する。特に、風見・深山発電所大規模改修については適切に工事の進捗管理を行い、その他の既設発電所の大規模改修については事業効果や採算性を十分に検討して取り組む。

併せて、デジタル技術の活用により発電所の管理機能を強化するとともに、財務基盤強化のため、業務の効率化や経費の削減に努めるほか、県財政への利益繰出し等による地域貢献を推進する。

(2) 水道事業の推進

安全で安心な水道用水の安定供給を図るため、計画的な施設・設備の修繕・更新を実施するとともに、施設の危機管理対策や水質事故等への対応力強化のほか、適正な水質管理等に取り組む。

また、財務基盤強化のため、経費削減や供給水量の拡大に努める。

(3) 工業用水道事業の推進

工業用水の安定供給を図るため、計画的な施設・設備の修繕・更新を実施するとともに、施設の危機管理対策や水質事故等への対応力強化のほか、適正な水質管理等に取り組む。

また、財務基盤強化のため、経費削減や受水企業の定着に努めるとともに、引き続き給水地域の拡大に取り組む。

(4) 用地造成事業の推進

分譲中の団地については、企業ニーズや社会経済の変化等を的確に捉え、引き続き市町等と連携しながら、デジタル技術等新しい手法も活用するなど積極的に誘致活動に取り組む。

鹿沼インター産業団地については、第1期予約分譲案内開始に向け、引き続き鹿沼市等と連携して用地取得や造成工事に取り組む。

また、計画的に産業用地のストックを確保できるよう、市町の新規産業団地整備に対しては、関係部局との連携の下、構想段階から積極的に関与し、整備促進に努める。

(5) 施設管理事業の推進

ア 経営総合管理事業

年間を通じて発注する物品等には単価契約方式を導入するなど経費削減に努めるとともに、「新たな日常」に対応した、職員の働き方改革に資する環境整備を推進する。

イ ゴルフ場事業

生涯スポーツとしてのゴルフの魅力を発信するため、開場30周年を契機としたコンペや記念セレモニー等を実施する。

また、次期指定管理期間（令和6（2024）～令和10（2028））を見据えた、集客向上に資する計画的な施設の修繕・更新を実施する。

ウ 賃貸ビル事業

安全で快適な施設環境を提供するため、適切な維持管理を行うとともに、第I期中期修繕計画（令和4（2022）～令和9（2027））に基づき、計画的な施設の修繕・更新を実施する。

[財源の確保と適切な資金管理]

- (1) 料金等収入については、営業努力や施設管理の徹底により、予算額の確保に努める。
- (2) 企業会計システムの活用等により適切に資金管理を行うとともに、安全かつ有利な資金運用に努める。
- (3) 遊休資産については、活用の可否を検討し、処分すべきと判断した場合は速やかに処理を進め、収入の確保及び経費の節減に努める。

[予算の執行等]

- (1) 予算執行計画と資金計画に基づくほか、内部統制にも組織的に取り組み、適時適切な予算の執行に努める。
- (2) 工事等の執行に当たっては、年間を通じた計画的な発注に努めるとともに、県内中小・零細企業の受注機会の確保と健全な育成、県民の雇用機会の拡大及び県産品の積極的

活用が図れるよう配慮する。

(3) 入札差金等については、原則として不用額とする。

(4) 普通旅費及び養成費については、他の節、細節への流用は可能とするが、他の節等からの流用は行わない。

2 予算の概要

(1) 電気事業会計

① 業務の予定量

・年間販売電力量	184,997 MWh	
・主要な建設改良事業	風見発電所建設等工事	2,046,991 千円
	川治第一発電所屋外機器更新工事	122,320 千円
	深山発電所建設等工事	113,266 千円

② 収支予算

(単位:千円)

区 分	予 算 科 目	予 定 額	備 考	
収益的収支	収 入	1 電 気 事 業 収 益	2,333,000	
		(1) 営 業 収 益	2,194,167	
		(2) 財 務 収 益	1,981	
		(3) 事 業 外 収 益	136,850	
		(4) 特 別 利 益	2	
	支 出	1 電 気 事 業 費 用	2,204,000	
		(1) 営 業 費 用	2,124,194	
		(2) 財 務 費 用	5,568	
		(3) 事 業 外 費 用	72,238	
		(4) 予 備 費	2,000	
	収 入 一 支 出	129,000		
資本的収支	収 入	1 資 本 的 収 入	2,002,000	
		(1) 企 業 債	1,993,000	
		(2) 工 事 負 担 金	7,421	
		(3) 長 期 貸 付 金 償 還 金	600	
		(4) 固 定 資 産 売 却 代 金	1	
		(5) 雑 収 入	978	
	支 出	1 資 本 的 支 出	2,726,000	
		(1) 建 設 改 良 費	2,574,164	
		(2) 企 業 債 償 還 金	109,836	
		(3) 繰 出 金	40,000	
(4) 予 備 費		2,000		
	収 入 一 支 出	△ 724,000		

(2) 水道事業会計

① 業務の予定量

・年間供給水量	21,938,690 m ³	
・主要な建設改良事業	ろ過池原水弁更新工事(北那須)	56,839 千円
	1系排水処理池汚泥掻寄機更新工事(鬼怒)	36,969 千円

② 収支予算

(単位:千円)

区 分	予 算 科 目	予 定 額	備 考	
収益的収支	収 入	1 水道用水供給事業収益	2,043,000	
		(1) 営 業 収 益	1,994,041	
		(2) 営 業 外 収 益	48,957	
		(3) 特 別 利 益	2	
	支 出	1 水道用水供給事業費用	1,910,000	
		(1) 営 業 費 用	1,836,503	
		(2) 営 業 外 費 用	71,497	
		(3) 予 備 費	2,000	
	収 入 - 支 出		133,000	
	資本的収支	収 入	1 資 本 的 収 入	1,000
(1) 国 庫 補 助 金			1	
(2) 受 託 工 事 受 入 金			1	
(3) 雑 収 入			998	
支 出		1 資 本 的 支 出	551,000	
		(1) 建 設 改 良 費	376,699	
		(2) 企 業 債 償 還 金	106,301	
		(3) 他 会 計 長 期 貸 付 金	60,000	
		(4) 予 備 費	8,000	
収 入 - 支 出		△ 550,000		

(3) 工業用水道事業会計

① 業務の予定量

- ・年間供給水量 8,948,340 m³
- ・主要な建設改良事業 1系排水処理池汚泥掻寄機更新工事 51,061 千円

② 収支予算

(単位:千円)

区 分	予 算 科 目	予 定 額	備 考	
収益的収支	収 入	1 工業用水道事業収益	681,000	
		(1) 営 業 収 益	540,827	
		(2) 営 業 外 収 益	140,172	
		(3) 特 別 利 益	1	
	支 出	1 工業用水道事業費用	624,000	
		(1) 営 業 費 用	609,351	
		(2) 営 業 外 費 用	13,649	
		(3) 予 備 費	1,000	
収 入 - 支 出		57,000		
資本的収支	収 入	1 資 本 的 収 入	2,000	
		(1) 負 担 金	1,090	
		(2) 工 事 負 担 金	1	
		(3) 雑 収 入	909	
	支 出	1 資 本 的 支 出	233,000	
		(1) 建 設 改 良 費	137,072	
		(2) 企 業 債 償 還 金	1,928	
		(3) 長 期 借 入 金 償 還 金	90,000	
		(4) 予 備 費	4,000	
	収 入 - 支 出		△ 231,000	

(4) 用地造成事業会計

① 業務の予定量

・土地分譲	216,063 m ²
・土地造成費	680,627 千円

② 収支予算

(単位:千円)

区 分	予 算 科 目	予 定 額	備 考	
収益的収支	収 入	1 用地造成事業収益	3,974,000	
		(1) 営 業 収 益	3,972,199	
		(2) 営 業 外 収 益	1,799	
		(3) 特 別 利 益	2	
	支 出	1 用地造成事業費用	3,576,000	
		(1) 営 業 費 用	3,553,990	
		(2) 営 業 外 費 用	12,009	
		(3) 特 別 損 失	1	
		(4) 予 備 費	10,000	
		収 入 - 支 出	398,000	
資本的収支	収 入	1 資 本 的 収 入	867,000	
		(1) 企 業 債	537,000	
		(2) 基 金 収 益	305	
		(3) 負 担 金	319,000	
		(4) 長 期 貸 付 金 償 還 金	10,400	
		(5) 分 譲 前 受 金	1	
		(6) 雑 収 入	294	
	支 出	1 資 本 的 支 出	4,672,000	
		(1) 建 設 改 良 費	785,695	
		(2) 基 金 積 立 金	305	
		(3) 企 業 債 償 還 金	3,881,000	
		(4) 予 備 費	5,000	
		収 入 - 支 出	△ 3,805,000	

(5) 施設管理事業会計

① 業務の予定量

・年間ゴルフ場利用者数 35,000 人

・賃貸ビル貸付面積 4,410.98 m²

② 収支予算

(単位:千円)

区 分	予 算 科 目	予 定 額	備 考	
収益的収支	収 入	1 経営総合管理事業収益	196,000	
		(1) 営 業 外 収 益	196,000	
		2 ゴルフ場事業収益	41,000	
		(1) 営 業 収 益	21,388	
		(2) 営 業 外 収 益	19,612	
		3 賃貸ビル事業収益	167,000	
		(1) 営 業 収 益	166,188	
		(2) 営 業 外 収 益	812	
		支 出	1 経営総合管理事業費用	196,000
	(1) 営 業 費 用		182,294	
	(2) 営 業 外 費 用		13,706	
	2 ゴルフ場事業費用		32,000	
	(1) 営 業 費 用		31,125	
	(2) 営 業 外 費 用		875	
	3 賃貸ビル事業費用		133,000	
	(1) 営 業 費 用		123,687	
	(2) 営 業 外 費 用		9,313	
	収 入 - 支 出		43,000	
資本的収支	収 入	1 ゴルフ場事業資本的収入	60,000	
		(1) 他会計長期借入金	60,000	
		2 賃貸ビル事業資本的収入	13,000	
		(1) 修繕預り金収入	12,510	
		(2) 雑 収 入	490	
	支 出	1 ゴルフ場事業資本的支出	96,000	
		(1) 建 設 改 良 費	84,117	
		(2) 長期借入金償還金	11,883	
		2 賃貸ビル事業資本的支出	54,000	
		(1) 建 設 改 良 費	1,827	
		(2) 企 業 債 償 還 金	20,000	
		(3) 長期借入金償還金	30,443	
		(4) 修繕預り金支出	1,730	
		収 入 - 支 出		△ 77,000

